
魔王 兼 勇者!?! ~ 異世界への旅 ~

あまなぎ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

魔王 兼 勇者！？ ～異世界への旅～

【Nコード】

N7836X

【作者名】

あまなぎ

【あらすじ】

主人公、雨宮テルは少々めんどくさがりな普通の高校生。

だがある日、いつも通りの一日を終えて眠ると、不思議な夢を見る。

そしてその夢から・・・

とても奇妙な物語が始まる事になる。

主人公最強系です。ご都合主義な所や文章力的な問題で上手く書け

ない可能性があります。生暖かい目で見守ってあげてください。
(あくまで予定)

小さなプロローグ：異なる世界（前書き）

あ、あ、テスト中。

暇な時に執筆予定です。

暫くの間は、大体暇な時に思い付いたネタをメモするだけの簡単な
お仕事になるかも・・・（汗

小さなプロローグ：異なる世界

剣があり、魔法が存在するファンタジーな異世界『ヨ・リミチ』

物語は唐突に、ここから始まった。

エウリア歴296年。

時代は力によって魔物を統べる王…、
つまり魔王と呼ばれ畏れられていた者が大陸を支配する一歩手前まで来ていた。

剣同士がぶつかり、その横では血飛沫が舞う。
降り注ぐ魔法の雨に、人も魔物も関係無く、無残に命を散らしている。

敵か味方も分からぬ乱戦の中、人間が命を賭け守った城の頂上に、まるで嘲笑うかの様に黒い旗が立った。

国の王は魔物に討ち取られたのだろう。これで実質魔王が大陸を掌握した事になる。

「グオオオオッ」

魔物の咆哮が轟き、人々は自らの敗北を確信する。

しかし、歓喜していた魔物はすぐに動きを止めた。

背後からは、鮮やかな金色の柱がキラキラと輝きながら、天を貫いているのが見える。

「希望の光だ……」

漂う絶望の中で、身体を血に塗らす人間の兵士の一人が、そう呟いた。

その今にも消えそうな声を聴き、多くの者が、自国で語り継がれた英雄の姿を想像していた。

魔王本陣

「魔王様、この大陸も残るはこの小国だけにごさいます。勇者と呼ばれる強者の存在も確認されておりますが、この物量差では大した活躍も出来ずに落ちるのも時間の問題かと。」

青白い顔に、立派に左右に伸びる髭を手でいじりながら、参謀らし

き老人は自身の主に戦況を報告する。

「御苦労。…勇者か。生きていれば戦ってみたいものだ。」

「何を仰います。魔王様のお力に叶う者などもう地上には残っては居りませんよ。」

到底人間程度では敵わない存在を前に、老人は薄ら笑いを浮かべ勝利を確信する。

しかし、それはすぐに驚愕の表情へと変わることになる。

「てっ…敵襲ーっ！！敵兵の規模は………三人！！恐らく…勇者一味かと思われませす。」

「なんだと！？そんなバカな…！」

魔王陣営の参謀は慌てて自身の主を見て、すぐに落ち着きを取り戻した。

…笑っていたのだ。

「ククク…ようやく私の舞台が用意されるわけか。さあ、早く来るが良い。」

そう言い魔王は、自身の内に秘められた魔力を外へ解放した。

しかし彼はまだ知らない。

勇者と呼ばれる人々の英雄がどんな力を有するのかを。

小さなプロローグ：異なる世界（後書き）

ああああ

気合を入れるぞお！

慣れてないせいかなやはり文字数少ないですね…これから気をつけねば…。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n7836x/>

魔王 兼 勇者!? ~ 異世界への旅 ~

2011年10月21日09時10分発行